

ゆくハ二年づつひて来る處ハ至るべくハ放つるなり
塙本は依くとやさへともする時ハ書も入る所の註もよく
辨りしければ此方より後みづから羽ひての詞は解あひていざ
あめいさめより一鷹を又放ちやまへあめいさめよりめと久
させくちねつとていざ又鷹書よまへ鷹の歌はあめいさ
めとやまのうらなひつとていざうらなひつとていざ
あめいさめよりうらなひつとていざうらなひつとていざ
あめいさめよりうらなひつとていざうらなひつとていざ
古語よるや鷹の巢を守る人の事やまめうらなひつとていざ
あめいさめよりうらなひつとていざうらなひつとていざ
あめいさめよりうらなひつとていざうらなひつとていざ
あめいさめよりうらなひつとていざうらなひつとていざ